

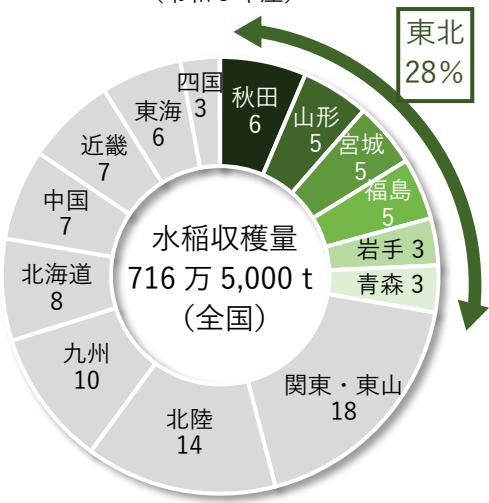
テーマは「**水稻の生産量**（令和5年産）」

東北の生産量は全国シェア 28%

東北の令和5年産水稻の生産量（収穫量）は198万8,000tで、全国の生産量の28%を占め、最も多い農業地域となっています（図1）。

東北6県の生産量をみると、秋田県、山形県、宮城県、福島県が全国順位3位から6位を占めるほか、岩手県及び青森県も上位となっています（表1）。

図1 水稻収穫量の農業地域別割合
(令和5年産)



注：沖縄県は0%。

構成割合は、単位未満をラウンドしているため、合計が100にならない場合がある（以下同じ。）。

表1 水稻収穫量の上位都道府県
(令和5年産)

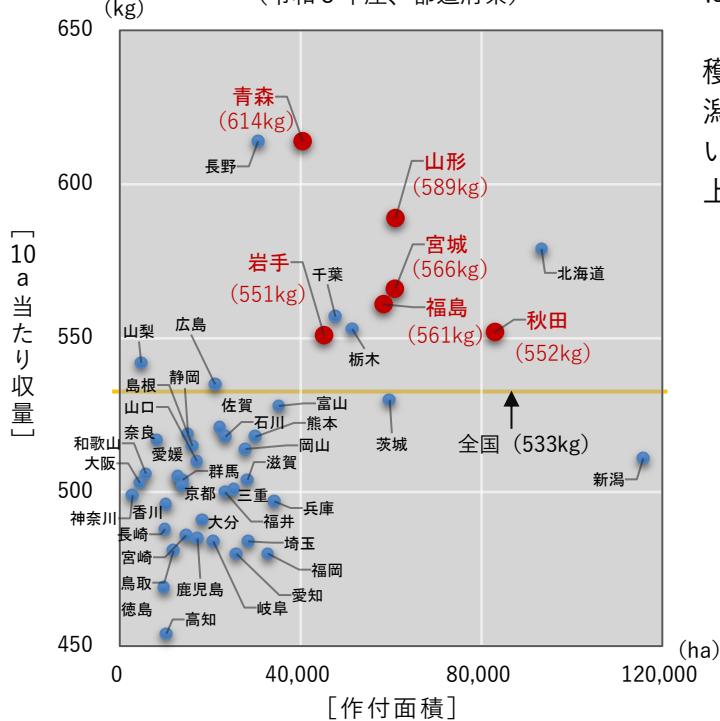
順位	都道府県	収穫量
1	新潟	591,700
2	北海道	540,200
3	秋田	458,200
4	山形	359,300
5	宮城	344,700
6	福島	327,600
7	茨城	316,400
8	栃木	284,200
9	千葉	265,700
10	岩手	249,100
11	青森	248,700
12	長野	187,900
13	富山	185,900

注：収穫量は 1.70mm のふるい目幅で選別された玄米の重量である（以下同じ）。

東北 6 県の 10 a 当たり収量は上位にランク

東北 6 県の令和 5 年産水稻の 10 a 当たり収量をみると、青森県が 614kg で長野県と並んで全国 1 位、山形県が 589kg で全国 3 位のほか、岩手県、秋田県、宮城県、福島県も上位 10 位以内となっています（図 2）。

図2 水稻の作付面積と10a当たり収量の分布
(令和5年産、都道府県)

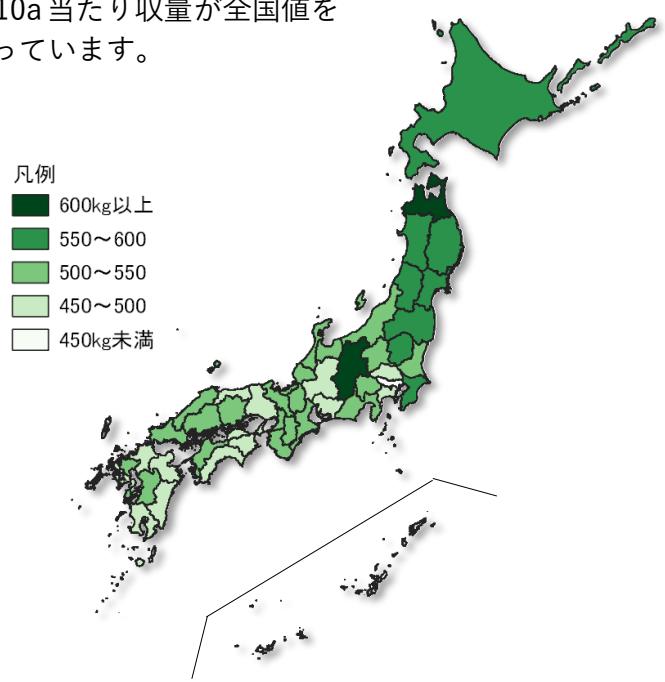


注：作付面積は子実用、10 a当たり収量は1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である（以下同）。

また、北海道、東北などの作付面積が大きい都道府県は、10a当たり収量も総じて高くなりました（図2、3）。

なお、表1に示した水稻収穫量の上位13都道府県は、新潟県、茨城県及び富山県を除いて10a当たり収量が全国値を上回っています。

図3 水稻の10a当たり
収量階層分布
(令和5年産、都道府県)





市町村別の 10 a 当たり収量

令和5年産の水稻は、東北 227 市町村のうち、223 市町村で生産されました。

これらの市町村の 10 a 当たり収量を収量階層別にみると、東北全体では 500~550kg の収量階層が中央値となり 89 市町村が該当しています。

また、600kg 以上の高単収階層は、青森県、山形県、福島県の日本海側の 33 市町村が該当していますが、これらの北日本の日本海側の地域は、水稻生育期間の 5 月から 9 月の日照時間が長いことから水稻の収量水準が高くなっています（表2、図4）。

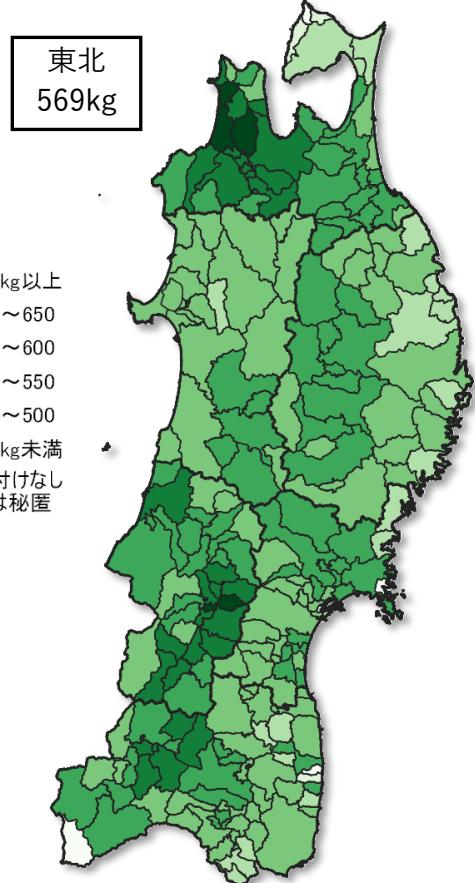
表2 水稻 10 a 当たり収量の階層別市町村数（令和5年産、東北）

単位：市町村

区分	計	450kg 未満	450~ 500	500~ 550	550~ 600	600~ 650	650kg 以上	作付け なし 又は秘匿
東 北	227	3	20	89	77	29	4	5
青 森	40	2	2	4	18	11	2	1
岩 手	33	-	7	16	10	-	-	-
宮 城	35	-	3	16	14	-	-	2
秋 田	25	-	1	19	5	-	-	-
山 形	35	-	-	6	15	12	2	-
福 島	59	1	7	28	15	6	-	2

注：赤枠の数値は、東北・県の中央値である。

図4 水稻の 10 a 当たり収量階層分布
(令和5年産、東北、市町村別)

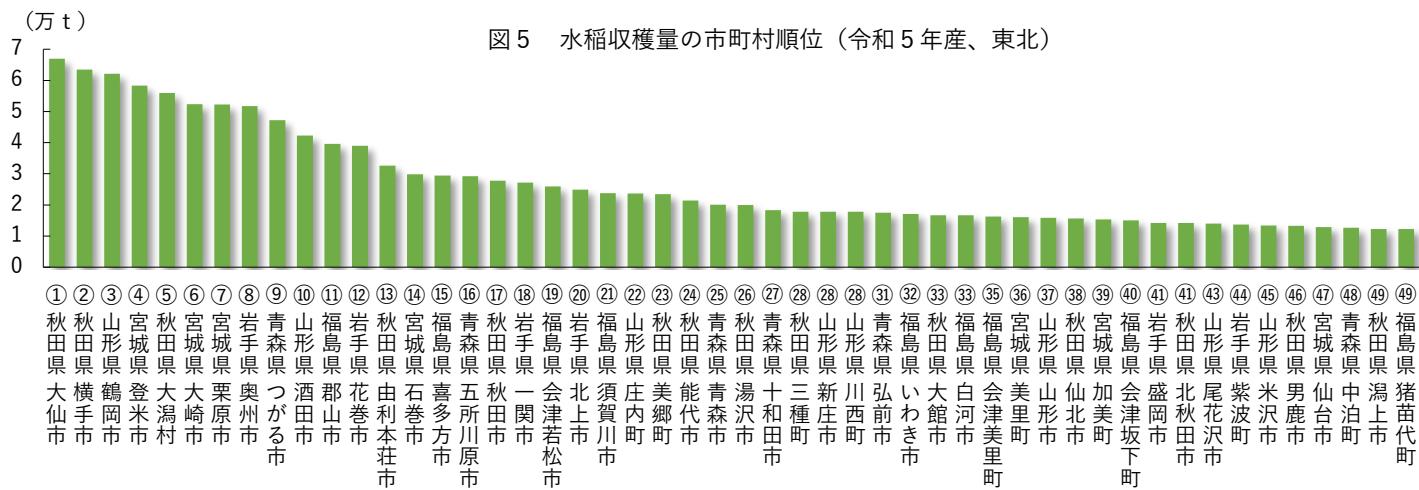


市町村別生産量 1 位は前年に引き続き大仙市（秋田県）

東北の市町村別生産量（収穫量）は、秋田県大仙市が 6 万 6,900 t で前年に引き続き第 1 位となっています。

また、上位 50 市町村にランクインしている市町村数を県別にみると、秋田県が 14 市町村、福島県が 9 市町、山形県が 8 市町、宮城県が 7 市町、青森県及び岩手県が 6 市町となっています。

なお、各県 1 位の市町村をみると、青森県がつがる市（東北 9 位）、岩手県が奥州市（同 8 位）、宮城県が登米市（同 4 位）、山形県が鶴岡市（同 3 位）、福島県が郡山市（同 11 位）となっています（図5）。



-お問合せ- 農林水産省東北農政局統計部統計企画課 電話 : 022-745-9378

水稻の作付面積、収穫量、市町村別データ、用語解説など「作物統計作況調査（水陸稻）」の詳しい情報（公表資料）はこちらからご覧いただけます。

東北農政局ホームページ https://www.maff.go.jp/tohoku/stinfo/kekka/sakumotu/sakkyou_kome/index4.html

